



第**68**期中間報告書 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)

RIX リックス株式会社 (証券コード 7525)



株主の皆様へ

「メーカー商社」として 世界の産業界に貢献します

ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととご拝察申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて当社第68期中間期(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)における業績のとりまとめを終えましたので、ここに第68期中間報告書をお届けします。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役会長 安井 龍之助
代表取締役社長 松浦 賢治

Corporate Identity

培われた伝統のもとに、さらに未来への飛躍を図るというイメージを表現しています。



R 自社ブランド「ROCKY」の頭文字

I INDUSTRY(工業/産業)の頭文字

X 無限の可能性と将来性

リックスの青色
信頼を表すブルー

リックスの赤色
躍動感あふれるレッド



事業紹介



商品	
<p>圧力発生機</p>  <p>プランジャーポンプ 高圧水の発生源となるポンプ 高圧水洗浄装置の動力源として利用</p>	<p>応用機器・システム商品</p> <p>多用途の高圧水洗浄機 (ロッキーワッシャー)</p>  <p>金属接合機 (TOX) 異種金属板を接合する機械</p>
<p>付属機器・部品</p>  <p>オイルシール類 高圧の水・油を密封し外に漏れないようにする 外部からダストが侵入するのを防ぐ</p>	<p>関連技術商品</p>  <p>三方ピストン弁 (ロッキーバルブ) 高圧のガス等の流量を調整する弁 主にタイヤメーカーの加硫機に使用</p>

製品	
<p>応用機器・システム製品</p> <p>フラックス精密洗浄装置 半導体新製品 (CSP, BGA等) の製造工程に使用されるフラックスを除去し、純水にて精密仕上げ洗浄を行う装置</p>  <p>NC高圧洗浄機 (ジェットフレックス) 自動車業界向けの、高圧水を利用した部品の深穴の金属バリ取装置</p> 	
<p>付属機器・部品</p> <p>クリーンルーム対応 ロータリージョイント 半導体業界で、CMP設備などに水や研磨剤などを供給する回転継手</p>  <p>工作機械用 ロータリージョイント マシニングセンタでク ラント液をスピンドルから噴射する用途に 使用する回転継手</p> 	

営業区分

リックスはお客様のニーズに迅速・的確に対応できる顧客密着型の「メーカー商社」という業態です。

鉄鋼

自動車

電子・半導体

ゴム・タイヤ

環境

紙パルプ

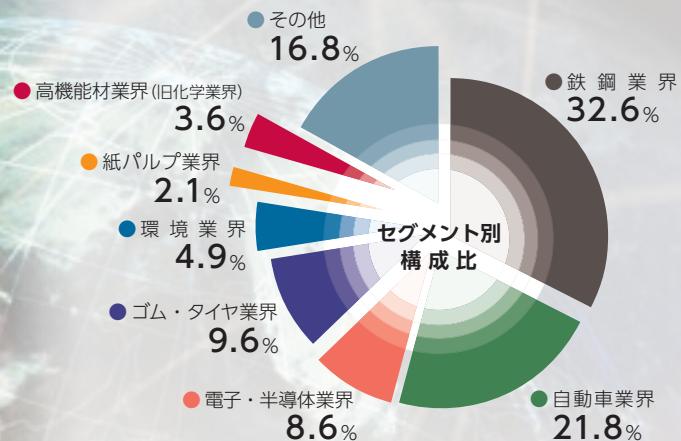
高機能材

その他

商社機能

メーカー機能

セグメント別事業の概況



鉄鋼業界

売上高
44億59百万円
⤵ (前年同期比8.8%減)



鉄鋼業界では、復興需要や円安による輸出環境の好転を背景に、日本の粗鋼生産量は前年同期比1.9%増となりました。世界全体の粗鋼生産量も、中国で前年同期を上回る増産が続いていることで増加傾向にありますが、中国は国内で消化できない過剰生産分を輸出に回しており、特にアジア地域では鋼材価格の下落を招いています。このような状況のもと、国内鉄鋼メーカーは工場をフル稼働して対応しつつ、収益性をより高めるべく効率化に向けた設備投資に動き始めています。

当社グループにおきましては、潤滑油の給油装置やバックアップロール整備、アンロード散水装置などが売上増に貢献しましたが、前年同期の大口受注が当第2四半期はなかったほか、製鋼副資材の販売が振るいませんでした。なお、製鋼副資材については、売上高が前年同期比1億54百万円マイナスとなったものの、粗利益は3百万円プラスとなり収益面の改善が図られています。

この結果、鉄鋼業界向け全体としての売上高は44億59百万円(前年同期比8.8%減)となりました。

自動車業界

売上高
29億86百万円
⤵ (前年同期比2.0%増)



自動車業界では、エコカー補助金の反動減で国内の生産台数・新車販売台数・輸出台数とも前年同期割れとなりましたが、9月単月では生産台数が前年同月比13.0%増、新車販売台数が前年同月比17.0%増、輸出台数が前年同月比10.2%増となり、明るい兆しが見え始めています。一方、工作機械の受注は、第2四半期に入り内需に顕著な回復が見られるようになったものの外需が振るわず、全体として前年同期を下回る推移となりました。なお、外需において欧米は堅調であるものの、電気・精密向けが低迷する中国が大幅減となり、足を引っ張る格好になっています。

当社グループにおきましては、自動車部品メーカー向け洗浄機の販売が大きく貢献したことで、工作機械向け回転継手などの落ち込みをカバーし、全体としてプラスで着地しました。

この結果、自動車業界向け全体としての売上高は29億86百万円(前年同期比2.0%増)となりました。

電子・半導体業界

売上高
11億79百万円
⤵ (前年同期比12.3%減)



電子・半導体業界では、日本製半導体製造装置については販売額が伸び悩んだものの、半導体受託製造会社やメモリー各社による設備投資再開の動きを受け、受注額に顕著な改善が見られました。一方、日本製FPD製造装置については販売額が堅調な推移を辿ったのに対し、受注額は当第2四半期に入り減少傾向が鮮明になりました。

当社グループにおきましては、真空ポンプ修理やフィルターの販売は堅調であったものの、洗浄装置は改造や補修に留まり新規販売がなく、回転継手はコストダウン要請が厳しく販売額が伸びませんでした。

この結果、電子・半導体業界向け全体としての売上高は11億79百万円(前年同期比12.3%減)となりました。

ゴム・タイヤ業界

売上高
13億13百万円
⤵ (前年同期比11.4%増)



ゴム・タイヤ業界では、自動車市況改善の動きに同調する形で、国内の自動車タイヤ生産・出荷とも回復傾向が見られるようになりました。また、国内タイヤメーカーは海外生産に重点を移しつつ、国内において生産拠点の集約や低コスト生産技術の確立を図り、収益力の向上に努める動きが見られました。

当社グループにおきましては、タイヤ加硫機に用いられる水圧駆動小型中心機構の販売などプラス要因が多く、ゴム・タイヤ業界向け全体としての売上高は13億13百万円(前年同期比11.4%増)となりました。

環境業界

売上高
6億67百万円
⤵ (前年同期比18.5%増)



下水浄化施設向け・焼却施設向けのボールジョイントや貴金属リサイクル施設向け破碎機部品などが売上増に貢献し、環境業界向け全体としての売上高は6億67百万円(前年同期比18.5%増)となりました。

紙パルプ業界

売上高
2億92百万円
⤵ (前年同期比6.9%減)



製紙会社向け高圧ポンプや消石灰粉砕機などの販売が好調だったものの、高粘度液移送ポンプなどの販売が振るわず、紙パルプ業界全体としての売上高は2億92百万円(前年同期比6.9%減)となりました。

高機能材業界(旧化学業界)

売上高
4億91百万円
⤵ (前年同期比2.8%増)



高機能材業界(旧化学業界)では、国内素材メーカーによる炭素繊維の海外大手メーカー買収や欧州の新規制に対応する食品包装用耐熱フィルムの投入が発表されるなど、各社とも高付加価値商品でシェア拡大を図る動きを見せています。

当社グループにおきましては、インバータ洗浄機など高圧洗浄機の販売が好調で、その他オゾン発生装置の販売なども売上増につながり、高機能材業界向け全体としての売上高は4億91百万円(前年同期比2.8%増)となりました。



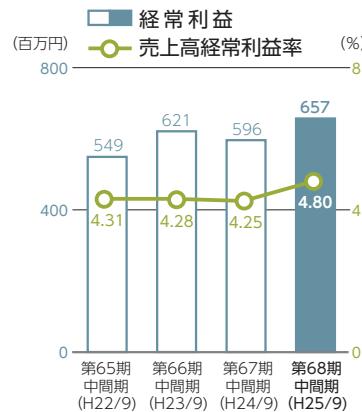
連結財務諸表

■ 連結貸借対照表

単位：百万円

科目	前第2四半期末 (平成24年9月30日現在)	当第2四半期末 (平成25年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	14,573	14,555
固定資産	4,571	5,625
有形固定資産	1,855	1,942
無形固定資産	88	80
投資その他の資産	2,628	3,602
資産合計	19,144	20,180

科目	前第2四半期末 (平成24年9月30日現在)	当第2四半期末 (平成25年9月30日現在)
負債の部		
流動負債	9,776	9,371
固定負債	838	1,019
負債合計	10,615	10,391
純資産の部		
株主資本	8,230	8,880
資本金	827	827
資本剰余金	683	683
利益剰余金	6,797	7,490
自己株式	△79	△122
その他の包括利益累計額	△60	468
少数株主持分	359	441
純資産合計	8,529	9,789
負債・純資産合計	19,144	20,180



■ 連結損益計算書

単位：百万円

科目	前第2四半期 (平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)	当第2四半期 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)
売上高	14,025	13,686
売上原価	11,220	10,876
売上総利益	2,805	2,810
販売費及び一般管理費	2,235	2,265
営業利益	569	544
営業外収益	49	119
営業外費用	22	6
経常利益	596	657
特別利益	48	4
特別損失	12	0
税金等調整前四半期純利益	632	661
法人税等	270	287
少数株主損益調整前四半期純利益	362	373
少数株主利益	12	15
四半期純利益	350	358

■ 連結包括利益計算書

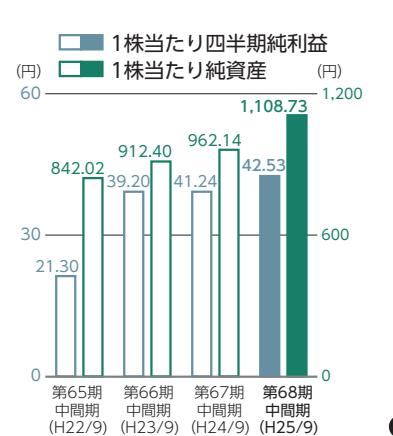
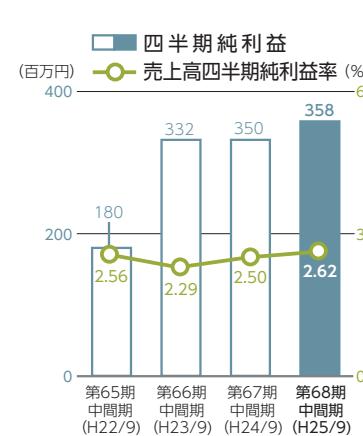
単位：百万円

科目	前第2四半期 (平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)	当第2四半期 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)
少数株主損益調整前四半期純利益	362	373
その他の包括利益	△174	292
その他有価証券評価差額金	△177	234
為替換算調整勘定	2	58
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
四半期包括利益	187	666
(内 訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	196	621
少数株主に係る四半期包括利益	△8	44

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

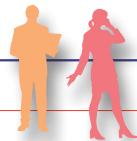
単位：百万円

科目	前第2四半期 (平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)	当第2四半期 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△465	982
投資活動によるキャッシュ・フロー	△699	△360
財務活動によるキャッシュ・フロー	493	△961
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	23
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△673	△316
現金及び現金同等物の期首残高	2,196	2,288
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	101
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,522	2,073





戦略ビジョン2014の推進



わが国の経済はいまだ本格的な回復までに至らず、先行き不透明な状況にあります。また、当社グループの業績は国内製造業の設備投資ならびに生産活動に大きく依存しておりますが、今後、国内製造業の海外生産移管あるいは少子高齢化の進展により、国内市場が縮小することが危惧されます。

当社グループでは、このような状況下にあっても、継続

的・安定的な収益を生むための基盤づくりを行うため平成24年度から平成26年度までを対象として、中期3ヵ年計画「戦略ビジョン2014」を策定いたしました。

この新戦略ビジョンの下、各施策に邁進し、リックグループは、お客様の課題をより専門的な立場から解決する顧客密着型メーカー商社として、世界の産業界への貢献を果たしてまいります。

危機対応3ヵ年計画

戦略ビジョン2014

平成21年度～平成23年度

平成24年度～平成26年度

- 世界経済危機後に起こる事業環境の変化を予測した対応を重点的に推進
目標とする「経常利益10億円(連結)」を1年前倒しで達成

戦略ビジョン2014

(平成24年度～平成26年度)

ビジョン

リックスは、メーカー商社のビジネスモデルをつねに進化させ、
高い営業力、高い技術力、高い商品・事業開発力を持つ、
付加価値の高いニッチャーになる。

経営目標

経常利益15億円(連結)の達成

事業方針

1 高付加価値化ビジネスモデルの変革

- 1) 営業プロセス改革の継続と生産・技術開発プロセス改革の導入
- 2) 新事業開発の推進
- 3) 新商品・新市場開発の推進

2 海外事業展開の促進

- 1) アジア、特に中国での事業展開の加速
- 2) その他地域への展開検討

3 人と組織の能力向上

- 1) 課題解決型人材(目利き)の継続的な育成と活用
- 2) 幹部候補の計画的な育成
- 3) 組織間連携を司る人材の育成と活用
- 4) 収益の源泉となる活動を支える人材の育成
- 5) 上記1～4の実現に向けて計画的なジョブローテーションを実行する

4 収益の源泉となる活動の強化



トピックス



粉体工業展大阪2013に 新型ナノ微粒化装置G-smasherを出展

No 1

2013年10月9日から11日までの3日間、大阪南港のインテックス大阪で粉体工業展大阪2013が開催されました。

No 3

当社は超音速ノズルを使った全く新しい方式で材料を細かくする装置G-smasherを出展しました。

No 5

電子材料、化学、食品、医薬など様々な業界の方々が高い関心を持ってご来場されました。

No 2

粉体工業展は、高機能化を目的に様々な材料を【マイクロサイズ】まで小さくする技術の展示会です。

No 4

ナノ微粒化装置G-smasherは材料を微粒化するさいに【不純物が混じらない。発熱しない。柔らかい材料にダメージを与えない。】といった、既存の装置にはない大きな特長があります。





リックグループネットワーク

海外ネットワーク (平成25年9月30日現在)

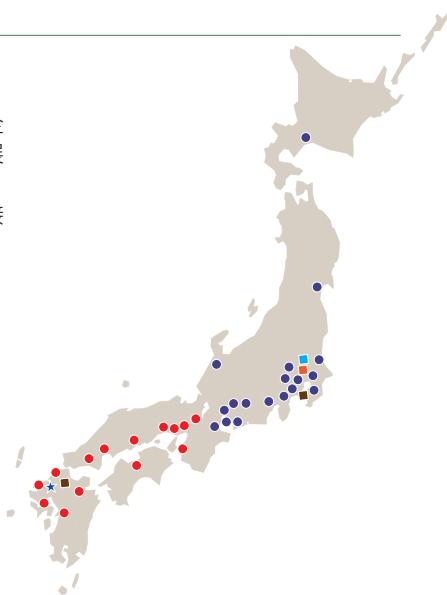


事業所 (平成25年9月30日現在)

信頼と情報を支えるネットワーク網

先進技術、膨大なノウハウ、鋭敏な感性、そしてサービスも含めた高信頼性。これらは、全国に張り巡らされたネットワークをベースに、きめ細かなコンサルティング・セールスを展開することによって獲得してきました。

ユーザーとともに歩むメーカー商社リックスは、なによりもお客様との質の高い、多くの接点を大切にしています。



会社情報 / 株式情報

会社概要 (平成25年9月30日現在)

- 商号 リックス株式会社
- 英文社名 RIX CORPORATION
- 創業 明治40年(1907年)10月
- 設立 昭和39年(1964年)5月1日
- 資本金 8億2,790万円
- 従業員 332名(連結541名)
- 主要な事業内容 高圧液圧応用機器、精密計測・検査機器等の製造販売

取締役および監査役 (平成25年9月30日現在)

代表取締役会長 安井 龍之助	取締役 芹川 康介
代表取締役社長 松浦 賢治	取締役 川久保 昇
取締役副社長 平尾 勉	常勤監査役 大曲 宣彦
取締役 荻田 透	監査役 小西 正純(*)
取締役 柿森 英明	監査役 武藤 靖(*)

(*)社外監査役

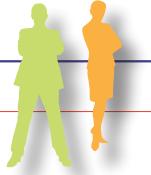
株式の状況 (平成25年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 27,600,000株
- 発行済株式の総数 8,640,000株
- 株主数 7,722名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
NOK株式会社	1,167	13.83
リック取引先持株会	536	6.35
安井玄一郎	489	5.79
リック従業員持株会	383	4.54
株式会社西日本シティ銀行	382	4.53
安井龍之助	242	2.87
株式会社サニックス	240	2.84
山田貴広	175	2.07
園田和佳子	174	2.07
株式会社三菱東京UFJ銀行	152	1.80

注) 1. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
2. 上記大株主のほか、当社は自己株式197千株を保有しております。



株式分布状況

所有者別株式分布状況

- 個人・その他 59.93%
- 自己株式 2.28%
- 外国法人等 0.03%
- 金融商品取引業者 0.02%
- 金融機関 14.23%
- その他の法人 23.51%

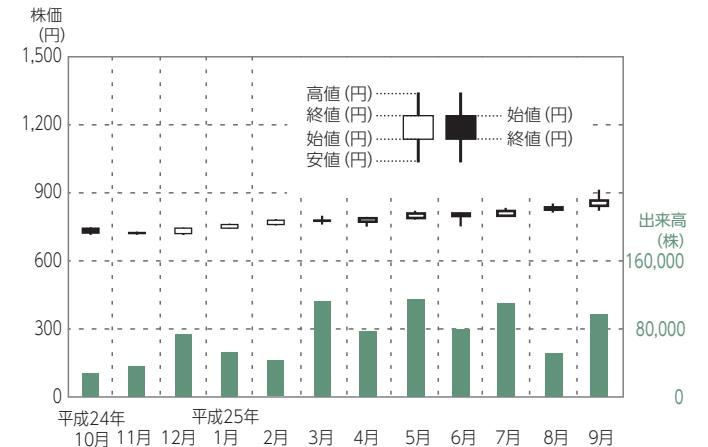


所有株数別株式分布状況

- 10単元未満 9.49%
- 10単元以上 4.62%
- 50単元以上 3.28%
- 100単元以上 18.24%
- 500単元以上 11.04%
- 1,000単元以上 33.60%
- 5,000単元以上 19.73%



株価および株式売買高の推移



株主メモ

■ 事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
■ 定時株主総会	毎年6月
■ 配当金受領 株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
■ 株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 三菱UFJ信託銀行株式会社
■ 株式に関する各種手続の申込先について	・住所変更、単元未満株式の買取請求、買増請求、配当金受取方法の指定等は、お取引口座のある証券会社に申し出てください。 ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社に申し出てください。 ・未払配当金のお支払いにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社に申し出てください。
■ 同連絡先	東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)
■ 公告方法	電子公告により行います。 公告掲載 URL http://www.rix.co.jp/ ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。
■ 単元株式数	100株
■ 上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部 福岡証券取引所

株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに当社株式への投資の魅力を高めていただくため、株主優待制度を実施しています。



- 割当基準日
3月31日ならびに9月30日
- 優待内容
 - ・100株以上1,000株未満所有の株主様
▶ クオカード1,000円分
 - ・1,000株以上10,000株未満所有の株主様
▶ クオカード2,000円分
 - ・10,000株以上所有の株主様
▶ クオカード5,000円分

当社ウェブサイトのIR情報のページに決算情報など最新の情報を配信しております。ぜひご活用ください。

<http://www.rix.co.jp/>

リックス株式会社

検索

The screenshot shows the RIX corporate website with a navigation menu on the left and a main content area. The main content features a large banner for '輝く未来の創造' (Shining Future Creation) with the RIX logo and 'G-smasher' product information. There are also sections for '製品情報' (Product Information) and 'イベント情報' (Event Information).

RIX リックス株式会社

〒812-8672

福岡市博多区山王一丁目15番15号

TEL (092) 472-7311

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。